

「コンクリート製品製造技能実習評価試験」に係る よくある質問(FAQ)

1. 申請書等への記載用情報、申請手続き、申請後の流れ

Q1-1 評価試験実施計画が不明だが、外国人技能実習機構(以下「機構」という。)への連絡に必要な試験会場の情報を教えてほしい。

Q1-2 機構には申請したが、次は(一社)全国コンクリート製品協会(以下「全コン」という。)からの申請用案内の連絡を待てばよいのか。

Q1-3 受検会場・受検日は希望どおりとなるのか。

Q1-4 正式に申請をしたが、具体的な試験実施日時等の連絡はいつあるのか。

Q1-5 別の地域で受検できないか。

2. 料金

Q2-1 正会員会社の工場で実習している実習生の受検料は、いくらか。

Q2-2 集合試験場所・実施日が明確に分からないため、集合試験か出張試験か決めかねている。受検料はどうすればよいか。

Q2-3 出張試験を複数社で合同で行いたいが、その場合の付加料金はどうか。

Q2-4 請求書／領収書を発行してもらえるのか。

3. 型枠

Q3-1 練習用に型枠を借りられないのか。

Q3-2 試験会場に型枠はいつ、どこから届くのか。

4. 機工具

Q4-1 機工具は一つを共用したいがよいか。

Q4-2 機工具を借りられないのか。

5. 消耗品

Q5-1 コンクリートは自分で用意するのか、また、はく離剤、補修剤及びウェスはどうか。

Q5-2 鉄筋、スペーサー及びインサートは自分で用意してよいか。

6. 結果

Q6-1 試験結果はいつ頃分かるのか？

Q6-2 合格証明書は、いつ頃もらえるか？



1 申請書等への記載用情報、申請手続き、申請後の流れ

Q1-1 評価試験実施計画が不明又具体的な実施日未定だが、外国人技能実習機構(以下「機構」という。)への連絡に必要な試験会場・実施日の情報を教えてほしい。

A1-1 評価試験実施計画は、3月末に翌年度の年間計画を、年度第1四半期については前年末に公表予定です。未だ公表されていない期間については、取り敢えず、実施機関(実習場所)の都道府県・市町村名をご記載ください。

実施日については、当職種の評価試験は試験会場の条件が厳しく、集合試験は会場都合を最優先として調整させて頂いており、現時点では、多くの場合、正式な申請後に調整して決定する手順となっています。

なお、監理団体におかれましては、試験会場・日の確定後には、機構の評価試験支援サイトの情報修正をよろしく願います(試験機関では合否情報だけしか入力できません)。

Q1-2 機構には申請したが、次は(一社)全国コンクリート製品協会(以下「全コン」という。)からの申請用案内の連絡を待てばよいのか。

A1-2 全コンの手続きは、全コンに申請を頂いてから正式な手続きとなりますので、全コン HP の案内を基に全コンへの申請をよろしく願います。ただし、試験の実施のために必要な場合には、機構からの情報を基に申請前にも全コンから連絡調整することもあります。

なお、正式な受付は、申請書受領及び受検料(出張試験は交通費含む)入金の確認後となります。試験予定の3か月前までの申請をお勧めします。

Q1-3 受検会場・受検日は希望どおりとなるのか。

A1-3 ご希望を基に調整しますが、その範囲を超えた調整となる場合があります。

この評価試験は、試験会場の要件が厳しく、集合試験は会場都合が第一優先で、更に試験監督者が確保できる日程のなかからの調整となります。更に1回、1日辺り試験できる人数に制約がありますので、受検希望が重なると同日に試験できない場合もあります。

また、出張試験はご指定の会場となりますが、試験日は試験監督者の確保できる日程のなかから調整することとなります。

なお、監理団体におかれましては、試験会場・日の確定後には、機構の評価試験支援サイトの情報修正をよろしく願います(試験機関では合否情報だけしか入力できません)。

Q1-4 正式に申請をしたが、具体的な試験実施日時等の連絡はいつあるのか。

A1-4 できるだけ、試験の1か月前までにはご連絡できるように調整していますが、案件の多い時期及び業界の繁忙期(11~3月頃、寒冷地は冬季に入る前3か月程度)は、調整が進まずご連絡が遅れてしまうことがあります。

この評価試験は、試験会場の要件が厳しく、集合試験は会場都合が第一優先で、更に試験監督者が確保できる日程のなかから受検者数の制約の中での調整となり、調整に時間がかかります。

ただし、連絡に間違いがある可能性もありますので、希望時期末1か月前を過ぎても当協会から何も連絡がない場合には、お手数をおかけしますが、事務局までご連絡をお願いします。

また、受検票は、1週間前を目途にお送りすることとしています。こちらも、よろしく願います。

Q1-5 別の地域で受検できないか。

A1-5 試験負担の平準化のため、原則、受検者がいる地域内での受検をお願いしています。ただし、同じ会社で他の地域と受検者をまとめた受検などは、受検側の意向にできるだけ沿うように調整しています。

2 受検料

Q2-1 正会員会社の工場で実習している実習生の受検料は、いくらか。

A2-1 下記のとおりです。ただし、この料金は、技能実習について正会員が別途負担していただくものと合すると、一般の料金に相当することを前提としたものです。正会員社には、この職種の技能実習評価試験が適切に継続実施できるようご協力をよろしくお願いします。

(正会員料金)

等級	学科試験	実技試験	学科・実技同時
初級	7,700 円	32,500 円	34,000 円
専門級	7,700 円	33,200 円	34,700 円
上級	7,700 円	34,000 円	35,500 円

※実習機関が正会員社でない場合には、正会員社の工場で実習していることが実習計画書に記載されていることを確認します。

Q2-2 集合試験場所・実施日が明確に分からないため、集合試験か出張試験か決めかねている。受験料は多少すればよいか。

A2-2 集合試験の調整をしたいので、まず申請をお願いします。出張試験になることが分かった時点で、付加料金の振込をお願いします。

Q2-3 出張試験を複数社で合同で行いたいが可能か、また、その場合の付加料金はどうか。

A2-3 合同で実施できます。その場合の当協会に支払う付加料金は、その試験全体として掛かる経費分だけでよいこととなります。

これまでの例では、受検者数で案分等して受検側で分担調整頂いています。

なお、人数増の影響、つまり、1回当りの試験者数増で必要型枠数又は試験回数が増える点、並びに、合計受検者数・等級が増えると、想定する試験監督者数が増えることがあり得る点にご留意ください。

Q2-4 請求書／領収書を発行してもらえるのか。

A2-4 申し訳ありませんが、定額の料金を公表しており、それを前提に申し込む形態としておりますので、通常、請求書・領収書の発行はしていません。領収書は、振込み票の控えをご利用頂きたく、よろしくお願い致します。

3 型枠

Q3-1 練習用に型枠を借りられないのか。

A3-1 試験用型枠の貸し出しはしていません。

型枠の情報は、全コン HP に掲載した作業ビデオ及び実技試験問題に添付の図面を参考にしてください。

練習用型枠の販売又は貸出については、今後検討します。

Q3-2 試験会場に型枠はいつ、どこから届くのか。

A3-2 試験用型枠は、試験会場に前日まで(専門級以上は前々日まで)には届くよう、手配します。

送付元は、前の試験の会場等の状況により異なりますが、通常その地域内での移動となります。

4 機工具

Q4-1 機工具は一つを共用したいがよいか。

A4-1 試験中の機工具の貸し借りはできないため、機工具のセットが同時に試験をする人数分だけ必要となります。

Q4-2 機工具を借りられないのか。

A4-2 機工具貸出について各地域で実施して頂けるところを探していますが、一部を除き、まだ見つかりません。

なお、棒状パイプレータは、レンタルしている会社がネット情報でも幾つか見つかります。

(注* 貸出サービス(有料)を提供する会社がある地域(R5.1 現在):北海道、北陸、四国)

5 消耗品

Q5-1 コンクリートは自分で用意するのか、また、はく離剤、補修剤及びウエスはどうか。

A5-1 コンクリートは会場会社が規定に合うものを用意します。

はく離剤、補修剤及びウエスは、慣れたものをお持ちいただくのが良いと思いますが、ご持参頂かない場合には、会場会社が用意したものをお使いいただけます。

Q5-2 鉄筋、スペーサー及びインサートは自分で用意してよいか。

A5-2 これらは、試験の均質性確保のために、全コンの支給品をお使い頂きます。

試験に用いる鉄筋の寸法・形状、スペーサー及びインサートナットの形状等は、実技試験の図面をご参照ください。

6. 結果

Q6-1 試験結果はいつ頃分かるのか？

A6-1 試験後7日以内にご連絡することとしています。このとき発行する合否通知書が、ビザ手続き等にご利用いただけると聞いております。

Q6-2 合格証明書は、いつ頃もらえるか？

A6-2 学科試験及び実技試験の両方に合格された方に発行します。ただ、恐縮ですが、ある期間まとめた発行としています。(半年程度お待ち頂くこともあります。)